

令和3年度福井県立大学教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	教科指導・生徒指導その他教育内容の充実に関する事項		
講習の名称	【選択】ゲノム科学を利用した植物品種改良の新技术		
必修/選択の別	選択	講習形態	講義および実験
対象職種	教諭	主な受講対象者	中学校教諭（理科）・ 高等学校教諭（理科・農業）
受講定員	20名（開講最少受講者数：1名）	講習時間数	6時間
開講日	令和3年8月23日（月）		
講義室	永平寺キャンパス 共通講義棟 L103（講義）、 生物資源学部棟 2F 共通生物実験室（実験）	受講料等	受講料 6,000円
担当教員 （所属・氏名）	村井 耕二（生物資源学部）		
講習概要	ゲノム科学の進展に伴い、植物育種（品種改良）の現場に次々と新技术が取り入れられるようになってきた。本講義では、育種のための DNA マーカーの作成の原理とその利用について、また、量的形質の育種のための QTL ピラミッディング、さらに、遺伝子組換え作物の作成原理と現状について解説する。		
到達目標	DNA マーカーを利用した育種技術について理解する。 DNA 単離実験を通して、DNA 技術の基礎を習得する。		
講習計画・内容	9:00 ～ 9:10 受付(10分) 9:10 ～ 10:10 「DNA マーカー」(講義) 10:20 ～ 11:20 「QTL」(講義) 11:30 ～ 12:30 「遺伝子組換え作物」(講義) 13:30 ～ 15:30 「DNA 単離」(実験) 15:40 ～ 16:40 試験(レポート作成) 16:40 ～ 16:55 事後評価アンケート、事務連絡(15分)		
キーワード	ゲノム科学、育種（品種改良）、DNA マーカー、QTL、遺伝子組換え作物		
成績評価の方法・基準	植物体から DNA が正しく単離できること。 さらに、レポート試験で 60 点以上を合格とする。		
教科書	プリントを配布する。		
参考書	プリントを配布する。		
その他	実験には白衣を着用することが望ましい。		